

西中町民図書館 新刊オススメ本

※西中町民図書館の休館日は、毎週月曜日と第3日曜日です。



『姉と弟 捏造の闇「袴田事件」の58年』
[藤原 聡 著]
岩波書店

静岡県で一家4人が殺害された、通称「袴田事件」の発生から58年。死刑が確定してから44年が経った2024年9月、88歳の袴田巖さんに無罪が言い渡されました。

無罪の弟を献身的に支え続けた姉、ひで子さんとのエピソードを中心に警察による証拠の捏造や死刑判決を出した裁判所の内側など、世紀の冤罪事件の発生から再審無罪確定までの全貌を記しています。人が人を裁くことの難しさと再審制度の問題点が浮かび上がり、深く考えさせられる一冊です。



『ちりめんで作る干支と季節の飾りもの』
[矢島 佳津美 著]
ブティック社

『ビリー・サマーズ 上下巻』
[スティーヴン・キング 著]
文藝春秋



『五葉のまつり』
[今村 翔吾 著]
新潮社

『小鳥とリムジン』
[小川 糸 著]
ポプラ社



町民ギャラリー 手芸友の会

今月は、手芸友の会・渡部 カヅ子さん（戸中）の作品です。

📷 作品紹介
「バッグ」



古い帯を使って、「あじろ編み」のバッグを作ってみました。端切れなどを利用し、いろいろなバッグに挑戦してみました。着物などのリメイクにもみんなで取り組んでいます。1つできた時はとても嬉しく、自分で身に付けたり、友人にあげたりすることも楽しいです。



第33回子ども主張大会



次世代を担う子どもたちが、日頃考えていることや感じていることを発表する「第33回子ども主張大会」を12月7日、西会津中学校多目的ホールで開催しました。個人部6人、団体の部では西小・中の4団体が自分たちの思いを表現豊かに聴衆へ訴えました。また、特別出演では、第10回ビブリオバトル福島県大会で優勝した山口紗弥さん（西中2年）による「アリアドネの声」の発表が披露されました。目標に向け努力していることや、町を元気にするためのアイデアなどを堂々と発表する児童・生徒らに、会場からは大きな拍手が送られていました。



西会津中3年 矢部 乃衣さん
『『他人事』から『自分事』へ』

西会津小6年 足立 爽輝さん
「将来の夢」

西会津高2年 物江 倅輝さん
「未来設計図」

西会津小5年
「人が集まる元気な町、にしあいづ」

西会津小5年
「人が集まる元気な町、にしあいづ」

第33回 西会津町子どもの主張大会

群岡地区出前発表会

12月8日、公民館出前発表会を群岡体育館で開催しました。「群岡に和太鼓が響く 銭太鼓と踊りの共演」と題し、「西会津大山さゆり太鼓」「上野尻銭太鼓」「穂波会」「須刈クラブ」の4団体による、寒さに負けない力強い演奏と踊りが披露されました。当日はあいにくの天気となりましたが、約90人の来客があり、各団体の発表を楽しみました。また太鼓体験では西会津大山さゆり太鼓の指導のもと、太鼓の打ち方や簡単な演奏を体験し、来場者も楽しめる時間となりました。これまで、奥川地区、群岡地区と続いた出前発表会は来年度は尾野本地区での発表を予定しています。

